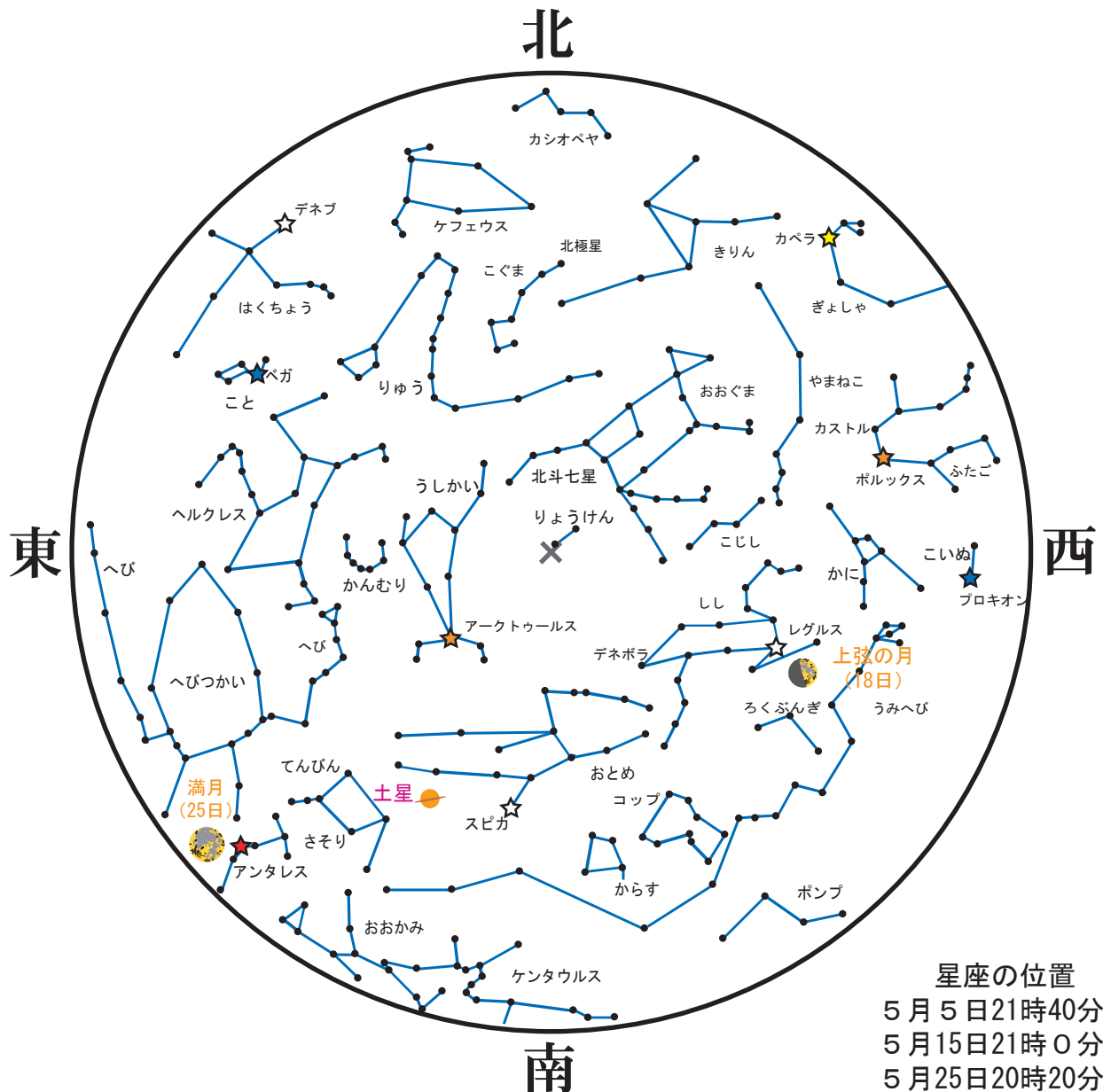


# 2013年5月の星空

北の空では、おおぐま座やこぐま座、頭の上から南にかけては、うしかい座、しし座、おとめ座からす座、うみへび座など、春の夜空を飾る星座たちが見えています。おとめ座では土星が明るく輝いていて、下旬ごろの夕方の西の空には、水星と木星と金星の共演を楽しむことができます。

月の形は毎日少しずつ変わり、18日には上弦の月となり、25日には、満月を見ることができます。



※南を向いて見上げた時の図。星座を囲む外側の円が地平線、中央の×印が頭の真上(天頂)をあらわします。